

4

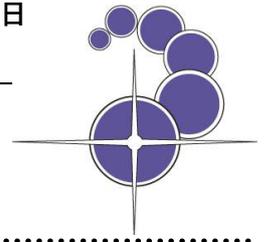
CREATIVE

学年だより

第 8 号 令和元年 6 月 13 日

県立村上中等教育学校（15期生）

●お疲れ様！ 自分にご褒美。そして再出発！

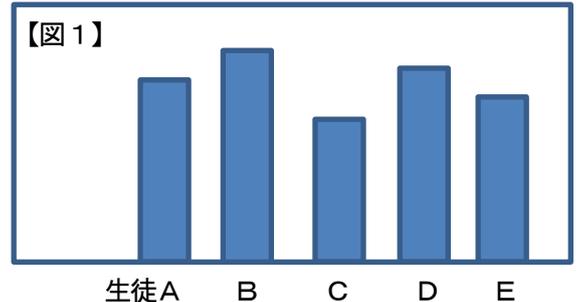


「真剣ゼミ」

第1問 次の問いに答えよ。

問1. 例えば、図1のように5人が成績をとった場合、3名合格者を出そうとする大学側は、一般的にどこに目を向けると考えられるか（グラフの上＝成績が高いとします）。図に線をかきこめ。

【図1】



問2. 図2はある模試の成績状況である。例えば全国順位を1000番あげるには、どれくらいの得点をあげればよいと言えるか。

【図2】

得点	偏差値	全国順位
170	64.5	41955
169	64.2	43477
168	64.0	45058
167	63.8	46620
166	63.5	48254
165	63.3	49940

問3. 図3はある模試問題の採点基準例である。これより、記述式模試で、解答に悩んだ時、どのような気持ちを持つことが大切と思われるか。

【図3】

(正解) children who should work while going to school

ア。「働かなくてはいけない」と「学校に行くこと」が両方書けてある = 3点 (満点)

イ。「働かなくてはいけない」のみが書けてあるが「学校に行くこと」がない = 2点

ウ。「学校に行くこと」が書けてない = 0点

問4. 図4の資料を総合的にみて、これからどんな準備をすることが有効と考えられるか。

【図4】

■問題6《マーク式》 空欄に入る語句を【1回ず

42. Mary is yawning. She () be sleepy.

中間考査

全国模試

It's third time she's gone skating this week. She () really like it.
1 can't 2 had better 3 had to 4 must

He () be in because I can hear his radio.

① shall ② must have ③ has ④ must

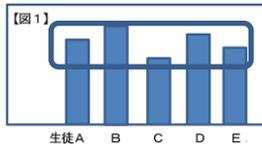
入試問題

問5. プレ模試や模試の意義について述べよ。

第1問

解 答

1.



- この試験の場合、1000位どころか、2000位上げるのは、わずか1点です！
- (解答例) 完全な答案を作ることも大事だが、自分ができる限りのことを答案に反映させることが大切。部分点をねらうことが大切。
- (解答例) 定期考査・模試問題集・スタサポの復習を徹底して行う。
- (解答例) 自分の学力の様子を知ること大切であるが、試験科目時間中、しっかりと時間を活用できる態度を養うこと。

解 説

2. 1点、2点で大きな差が生まれることを常に意識しよう。
- 例えば英語の場合、入試に必要な文法項目は850個。今回の考査では、そのうち、100個程度をカバーしました。徹底的な復習を！
- 最終的には集中力と持久力が必要。陸上の長距離ランナーをイメージしよう。1時間、集中できない姿をくりかえすと、その姿が定着してしまう。

入試のほとんどは1、2年の内容。3年は復習と演習のイメージ！！

解答のポイント

普段から1点アップを意識する。定期考査はもちろん、プレ模試、模試本番で時間を「活用しきる」訓練を積む。「あきらめ・投げ出し」の習慣化を阻止しよう。

対 策

- 後日、配布する『合格ライン』で、皆さんが希望する大学の合格者が、今の段階でそれくらいの成績をとっていたかを確認しよう。
- 「プレ模試」を全力で解答しよう。
- 「プレ模試」の自己採点結果を参考に、偏差値を出してみよう。
- 3と1を比較しよう。
- 「プレ模試」と「模試問題集」を徹底復習し、本番に臨もう！

合格ライン

各大学の合格者が、高校1年時にどれくらいの成績をとっていたかがわかる冊子です！